

■操作方法について

電源ボタン

照明のON/OFFをします。
表示灯が、OFF時は赤色、ON時は白色に点灯します。

調光ボタン

+ボタンで明るく、
-ボタンで暗くなります。

長押しで連続調光ができます。
最小調光または最大調光時に、
ブザー音が“ピピッ”となります。

シーンボタン

シーンの設定
お好みの明るさにした状態で、設定したいシーンボタンを3秒以上長押しすることで設定でき、最大3シーンまでメモリすることができます。
設定が完了すると、ブザー音が“ピピッ”となり、シーンLEDが点滅します。

シーンの呼び出し
シーンボタンを押すと、メモリされた状態で点灯します。

シーンの出荷時設定
scene1：約100%点灯
scene2：約50%点灯
scene3：約1%点灯

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼に出来ない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話 0570-055123

受付時間：9:00～17:30

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話 0570-015123

FAX 0570-025123

受付時間：9:00～17:30

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などに変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2017年4月現在)

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
- プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
- プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- コードに傷や傷みが見られる。
- グローブ、セードなどにひびが見られる。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源
スイッチを切り、必ず販売店
に点検、修理を依頼してくだ
さい。

安全に関する
ご注意

- 照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービスについて

保証について

- ・この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
- ・ランプ(LED電球含む)、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- ・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

KOIZUMI コイズミ照明器具用部品 施工取扱説明書

型番 AE48150E

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

！
厳守

部品の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→部品の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。

！
分解禁止

部品を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。

！
禁止

このような場所には取付けないでください。
この部品は壁(2個用スイッチボックス)取付専用部品です。天井・傾斜天井などには取付けできません。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。→部品の落下によるけがの原因になります。

！
厳守

異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

！
禁止

この部品はコイズミ製信号線式調光器具専用です。対応以外の照明器具は使用できません。
→火災の原因になります。

部品のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

！
水ぬれ禁止

この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。

！
禁止

周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。

！
禁止

負荷または負荷配線を短絡させないでください。→故障の原因になります。

！
厳守

表示された電源電圧(AC100V～AC242V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。

■仕様

型番	AE48150E
定格電圧	AC100V～AC242V
周波数	50/60Hz共用
回路数	1回路
メモリシーン	3シーン
調光信号出力(PWM時)	300mA以下
調光信号出力(DALI時)	250mA以下
配線長(PWM時)	100m以下
配線長(DALI時)	300m以下
適合スイッチボックス	2個用スイッチボックス深形(カバー付) JIS C 8340

■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 取付面がクロス貼りの場合

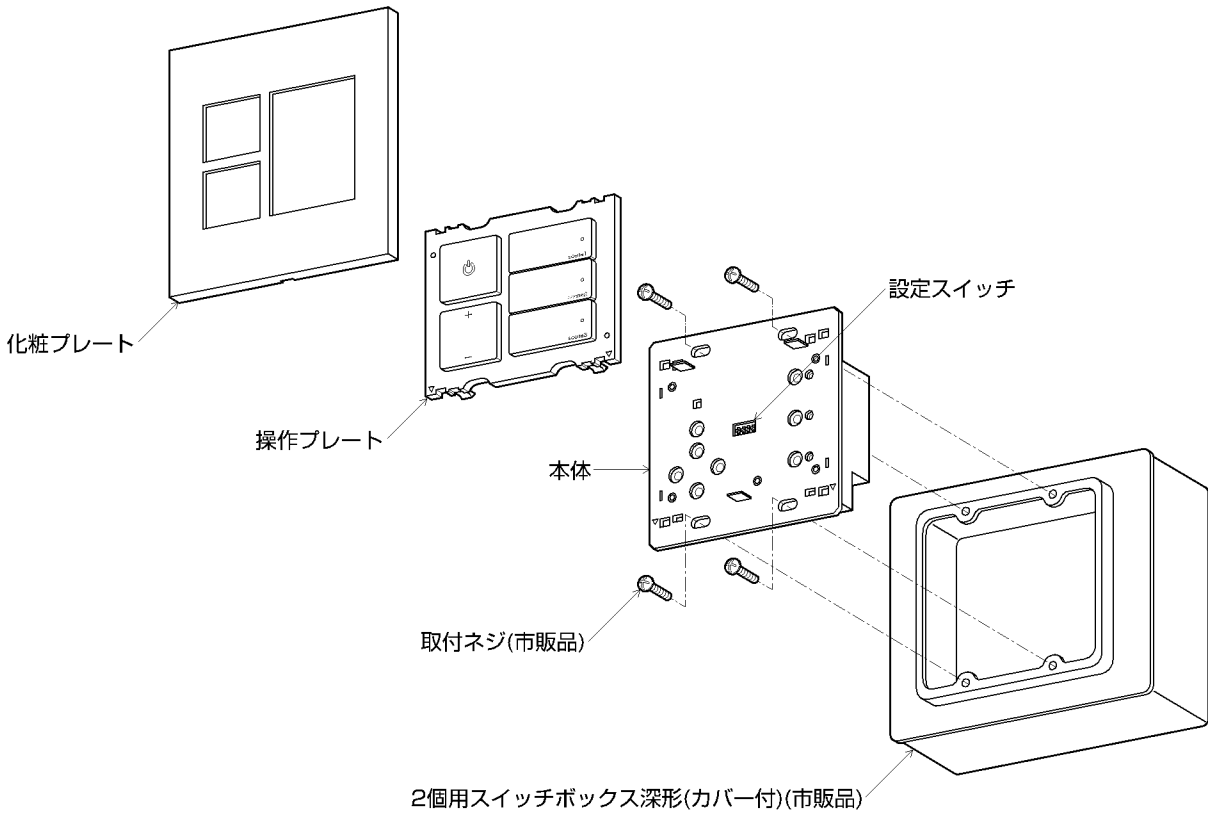
接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

3 設置場所を確認する

取外しの際、プレートに工具を差し込むため、プレート下側にスペースを確保する。

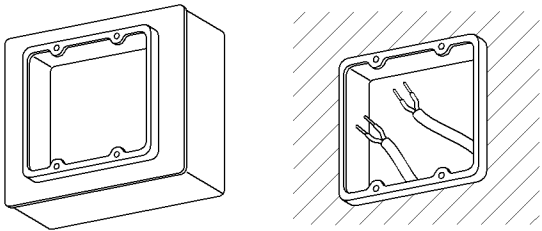
■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



1 スwitchボックスを取付ける

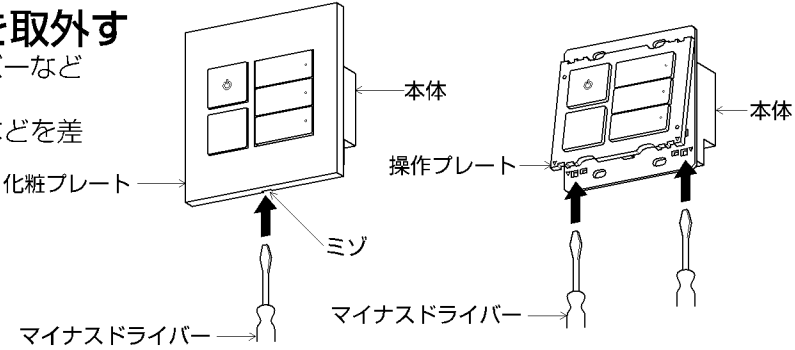
2個用Switchボックス深形(カバー付)(市販品)を使用する。



金属製Switchボックス2個用深形(カバー付):JIS C 8340

2 化粧プレート・操作プレートを取外す

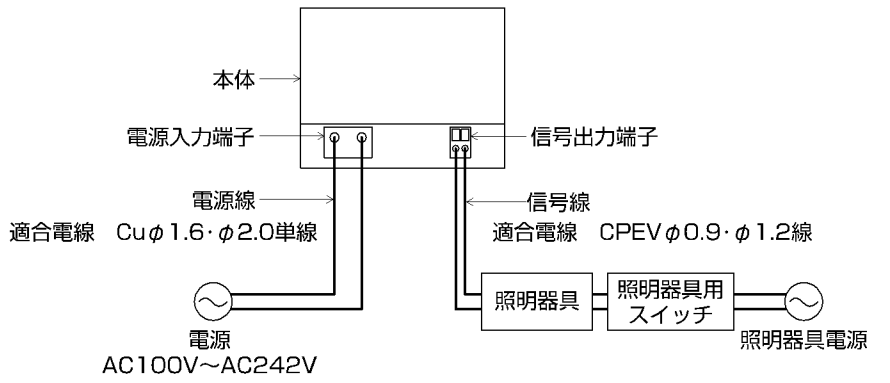
化粧プレート下側のミゾにマイナスドライバーなどを差し込み、本体から取外す。
操作プレートの下側にマイナスドライバーなどを差し込み、本体から取外す。



3 電源線・信号線を接続する

電源線と本体の電源入力端子、信号線と本体の信号出力端子を配線図に合わせ、確実に接続する。

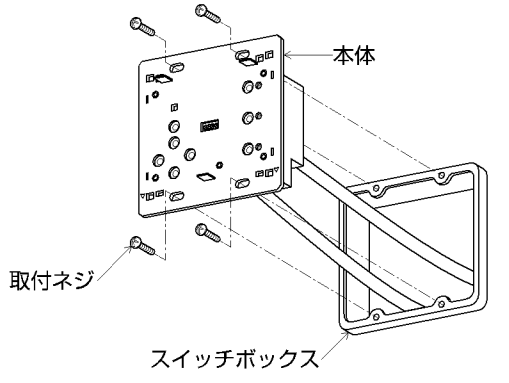
△警告 電源線・信号線の接続を確実に
行なってください。
接続が不完全な場合は火災・故障の
原因になります。



4 本体を取付ける

本体をSwitchボックス(市販品)に合わせ、取付ネジ(市販品)で取付ける。

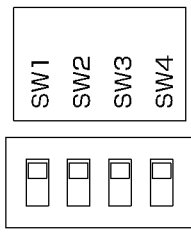
※本体が変形しないように取付けてください。



5 設定スイッチを合わせる

接続する照明器具の調光信号の種類に従って設定スイッチを切り替える。

※出荷時は、PWM側に設定しています。

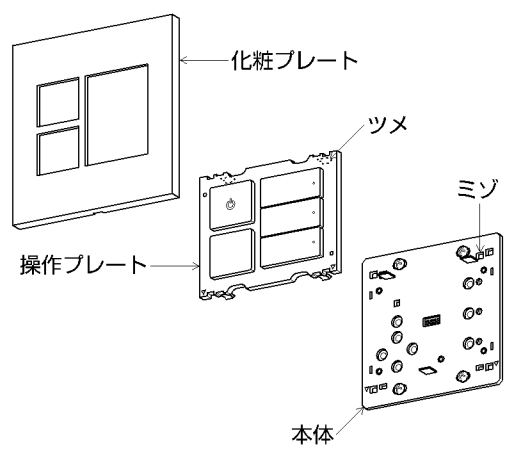


スイッチ	上側	下側
SW1：調光方式	PWM	DALI
SW2：調光カーブ	リニアカーブ	LOGカーブ
SW3：点灯設定	100%点灯	消灯前の明るさで点灯
SW4：下限値設定	約1%調光	約5%調光

SW1：照明器具の調光方式に従って設定します。
SW2：調光カーブを変更します。
SW3：電源ボタンを押した時の点灯状態を設定します。
SW4：最小調光時の調光率を設定します。

6 操作プレート・化粧プレートを取付ける

操作プレートのツメを本体上部のミゾに合わせてはめ込む。
化粧プレートを本体にはめ込む。



7 電源を投入し、動作確認を行なう

DALIモード時は、電源投入後に電源ボタンを5秒以上ブザー音になるまで長押しし、本体と照明器具の設定の同期を行なう。PWMモード時は、必要ありません。